

【報道関係者各位】

株式会社新潟プロ野球団
代表取締役社長 池田 拓史

新潟の「うまい！」が球場に大集結！ ナミックスフレッシュオールスターゲーム2026 「食による新潟観光」3大企画・出店店舗を初公開

オイシックス新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ(運営会社：株式会社新潟プロ野球団、本社：新潟県新潟市、代表取締役社長：池田 拓史、以下：当球団)は、2026年7月27日(月)にHARD OFF ECOスタジアム新潟にて開催される「ナミックス フレッシュオールスターゲーム2026」(主催：一般社団法人日本野球機構(NPB)、以下：本大会)において、当球団が運営する飲食企画の詳細が決定いたしましたのでお知らせいたします。



■新潟県が誇る圧倒的な「食」の魅力！「全国トップクラスの強み」を全国へ発信

当球団が掲げる「日本一おいしい球団」のノウハウを活かし、単なる飲食販売に留まらない「食による新潟観光」を球場内で実現いたします。

● 広大な土地が育む、多彩な食文化

新潟県は都道府県の面積ランキングでは全国第5位であり東京都の約5.7倍と広大な面積を誇り、最北端(村上市)から最南端(糸魚川市)までの直線距離は約250km、さらには、東京23区の約1.4倍の大きさを誇る「佐渡島」まで内包しています。そのため、各地域(上越・中越・下越・佐渡)ごとに全く異なる独自の豊かな食文化があります。

● 全国トップクラスの「枝豆王国」

新潟県は、枝豆の作付面積と購入数量が直近の2023年まで16年連続で全国1位となり、新潟市では1世帯当たりの年間購入数量で全国1位と、消費量も多い地域です。一方、2023年の出荷量は全国8位にとどまり、美味しすぎて地元で食べつくしてしまうから県外に出荷できないとも言われています。

(※出典：農林水産省「野菜生産出荷統計」、総務省「家計調査」、新潟県HP(食品・流通課、統計課))

● 日本一の「酒どころ」

新潟県は、日本酒の年間消費量が国内で1位であり、成人一人あたりの年間消費量が8.1リットルと日本国内平均3.8リットルに対して圧倒的に多く、また、2位の秋田県との差は1リットルと大きく離れており、日本酒に慣れ染み誇りを持った県といえます。

一方、日本酒をはじめ、若者の飲酒離れは進んでおり新たな愛飲者の拡大が課題となっています。

※出典：国税庁ホームページより

(<https://www.nta.go.jp/taxes/sake/shiori-gaikyo/shiori/2025/pdf/0014-3.pdf>)

■グルメ3大企画詳細

当日は全国から訪れるプロ野球ファンの皆様に新潟の魅力を味わっていただくため、以下の3大企画を展開予定です。

1.新潟横断！うまいもん巡り（広大な新潟の絶品グルメを一日で食べ巡る）

広大な新潟の多様な食の魅力を全国から訪れる皆様に知っていただくため、新潟県内の各地域(上越・中越・下越・佐渡)から、地域の特色を生かしたグルメや特産品を使用したメニューを一堂に集結させます。スタジアムを巡りながら、まるで新潟を旅しているかのような「新潟横断グルメ旅」をお楽しみいただけます。また、オイシックス新潟アルビレックスBCの大人気スタジアムグルメ「新潟県産牛たっぷり燻製カレー」と新潟市民のソルフード「バスセンターのカレー」のあいがけカレーなど、本大会のみの限定メニューやコラボ商品も発売されます。

2.枝豆オールスター「枝豆王国・新潟」を全国へ

本大会では県外から来場されるプロ野球ファンの皆様にも「新潟枝豆」のおいしさを余すことなく味わっていただけるよう、特別なグルメ企画「枝豆オールスター」を開催します。

今回は、抜群の甘みと香りを誇る大人気品種「くろさき茶豆（黒埼）」と、豊かな風味でファンを魅了する「湯上がり娘（長岡）」の、新潟が誇る人気2品種の食べ比べができるスタジアム限定セットを販売予定。品種ごとの味わいや香り、食感の違いをお楽しみいただけます。

さらに、お酒が進む「枝豆ビール」や、お子様にも嬉しい「枝豆ポップコーン」など、多彩なアレンジメニューも大集結します。素材そのものの美味しさから新しい食べ方まで、新潟の枝豆文化のすべてを味わい尽くせるラインナップをご用意しています。

※収穫状況により、提供する品種が変更となる場合がございます。

3.日本酒フレッシュオールスター

日本一の酒蔵数を誇る新潟の日本酒文化を、球場から全国へ発信する企画です。本大会のテーマにふさわしい、新潟の地酒の多彩な魅力を一度に味わっていただける贅沢なラインナップをご用意しました。

当日は、普段なかなか市場に出回らない、「火入れ（加熱処理）」を行っていない搾りたて状態の希少な生酒から、地元で愛され続ける王道の銘柄まで、厳選された10種類のお酒がスタジアムに大集結。なかでも注目は、最新の「KEG Draft」システムを使用した一杯（一部銘柄）。微炭酸やフレッシュな酸味など、普通の日本酒とは一線を画す新鮮な味わいで、まるで酒蔵にいるかのような特別な体験をお楽しみいただけます。

また、オイシックス新潟アルビレックスBCの一部ホームゲームでも日本酒の販売を行っていますが、通常は1種類のみ提供です。しかし今回はオールスターの特別舞台として、バラエティ豊かな地酒の数々を一举にご用意いたしました。ご自身の好みに合わせた至高の飲み比べをご堪能いただけます。

また、当日は多数の「日本酒売り子」が場内客席を巡回します。野球観戦の熱気あふれるスタンドにしながら、おすすめ一杯や新潟が誇る酒文化の魅力を気軽に楽しんでいただける、スタジアム一体型の演出を展開します。

<参加酒蔵>

阿部酒造/天領盃酒造/葵酒造/八海醸造/石本酒造/宮尾酒造/Lagoon Brewery/麒麟山酒造/緑川酒造/新潟第一酒造
（※順不同・法人格省略）

■店舗一覧



結亭

・ピックアップメニュー：鶏そぼろと焦がしネギ

結亭のおむすびには新潟米使用にこだわっており、新潟県産コシヒカリと有明のりを使用しています。

ふっくらを追求したこだわりの炊き加減。味を引き立てる食材。お米のおいしさを最大限活かせるように、ひとつひとつ愛情を込めてご提供しています。

甘辛い鶏そぼろと香ばしい焦がしネギが楽しめる、香り高い一品です。

万代シルバーホテル

・ピックアップメニュー：バスセンターのカレー

新潟B級グルメの代表格となった立ち食いそば屋「万代そば」の人気商品。

土日は朝から行列が続き、1日1000杯以上販売します。

黄色くて優しい見た目に反してスパイシーで、初めて食べても懐かしいカレーです。



麺屋石黒

・ピックアップメニュー：新潟あっさり醤油ラーメン

新潟5大ラーメンの『新潟あっさり醤油ラーメン』。屋台から始まったあっさりした清湯スープに極細麺のTHEラーメン。



さらい

・ピックアップメニュー：あがのの豚丼

北海道の郷土料理・十勝豚丼をヒントに、阿賀野市のブランド豚・純白のビアンカを溶岩石で焼き、ご飯の上にのせたオリジナル豚丼。阿賀野市のコトヨ醤油をはじめ数種類の醤油をブレンドし、黒糖のkokを加えた自家製ダレに漬けて二度焼きすることで、肉の甘みとタレの香りを最大限に引き出しています。



角上魚類

・ピックアップメニュー：四色丼

四色丼は、うに・いくら・えび・まぐろたたき 選りすぐりの人気海鮮4点をたっぷり使用し、手ごろな価格で楽しめる一品です。4種の海鮮は下の酢飯が見えないほどにのっけてボリュームたっぷり！さらに酢飯の上には大葉と刻んだ錦糸玉子を敷いています。



新潟えだまめオールスター

・ピックアップメニュー：新潟えだまめオールスター

(2種盛り)

香り高く濃厚な甘みが特長の「くろさき茶豆（黒埼）」と、爽やかな甘みとぷりっとした食感が魅力の「湯あがり娘（長岡）」。それぞれ異なるおいしさを、一度に楽しめる贅沢な食べ比べセットです。それ以外にも、枝豆を使ったポップコーンやビールなど、新潟ならではの商品をご提供します。



オイシックススタンド

・ピックアップメニュー：新潟県産牛たっぷり燻製カレー

香り高い燻製カレーです。お米は新潟県産米、肉は新潟県産牛と、地元の厳選素材を贅沢に使用。さらに15種類の野菜を濃縮したOisixオリジナルの「すごいフルーツと野菜ジュース」を隠し味に加えることで、深いコクと甘み、複雑な旨味を引き出しました。累計販売数は10,000食を突破。驚異のリピート率を誇る、当店不動の看板メニューをぜひご賞味ください。



焼きそば大野

・ピックアップメニュー：特製オムそば

フレッシュオールスター限定特製オムそば。

オムそば用に特別に用意した麺と大野お手製の極黒ソースがベストマッチ。



中田製作所

・ ピックアップメニュー：中田生姜醤油

濃厚な醤油スープにガツンと効いた生姜の風味が特徴で、味が染み込んだチャーシューとの相性が抜群の人気メニュー。



麺屋愛心

・ ピックアップメニュー：エビ冷やしラーメン

フレッシュオールスター限定ラーメン。

パンチのある味わいに玉ねぎでコクを重ねた上越妙高を代表するご当地ラーメンです！



麺屋粹翔

・ ピックアップメニュー：エビ冷やしラーメン

フレッシュオールスター限定！佐渡産南蛮エビの旨みを丁寧に引き出した特製スープが自慢の冷やしラーメン。ひんやりとしたのどごとと、海老の豊かな風味が楽しめる一杯。



佐渡弁慶

・ ピックアップメニュー：弁慶にぎり

■ オイシックス新潟アルビレックス・ベースボール・クラブについて

オイシックス新潟アルビレックス・ベースボール・クラブは、BCリーグ創設とともに誕生したプロ野球チームです。2024年からはNPBファーム・リーグに参加、食品宅配会社のオイシックス株式会社がメインスポンサーを務め、日本一選手が育つ球団、日本一“おいしい”球団を目指しています。2026年からは桑田真澄氏をCBO（チーフ・ベースボール・オフィサー）に迎え「強く、愛され、選ばれる球団」の実現に向け取り組んでいます。